



令和7年度 富山市立水橋西部小学校

天瀬っ子

学校だより 11月号



創校147年ありがとう水橋西部小学校学習発表会

先日の学習発表会には、多くの皆様にご来場いただき、温かい拍手とご声援をありがとうございました。子供たちは、水橋西部小学校で行う最後の学習発表会ということもあり、「思い出に残るように」「水橋西部小学校や地域の人たちに今までの感謝を伝えたい」という思いを胸に本番まで一生懸命に練習に取り組みました。



1年生は、「自分たちも見ている人も感動する劇にしよう」を目当てに、クラス全体やグループで話し合いを重ね、方向性を揃えながら準備を進めてきました。仲間と関わり合う中で、子供たちに、個人の力を高めるだけでなく、一つのことみんなで創り上げる経験をしてほしいと考えました。グループ練習では、グループ全員で練習の目当てを決め、最後にはよかったですと改善したいところの振り返りを行いました。初めはグループの中で熱量が異なる子供同士でぶつかり、劇の内容を工夫したり練習したりする以前の「ふざけないで練習する」や「遊ばない」という目当てが続いていたグループもありました。しかし、互いの気持ちを伝え合ったり、他のグループの発表を見合い、意見を伝え合ったりする中で、「もっと動きをつける」「立ち位置を考える」等、発表内容を工夫していくようになりました。また、自分たちの劇をビデオで確認したり、予行で他の学年の発表を見たりする中で、「ダンスの動きを揃えたい」「今までの100倍声を出したい」という思いが生まれ、クラスの方向性が定まっています。小学校生活初めての大舞台を成功させようと練習し、一人一人が劇をよくしようと毎回真剣に、自分自身を、そして、劇の内容を成長させていた姿が印象に残っています。これからも、仲間と力を合わせ、互いに高め合いながら、困難に見えることにも立ち向かい、乗り越えていってほしいです。(1年担任 浜浦 春花)



【1年生の劇】



【3年生の合奏】

3年生は、「ただの発表じゃ楽しくないから、見る人が楽しめるように劇のようなセリフを入れたい」と自分たちで台本を作ったり、合奏する曲も自分たちで決めたりしました。学級会では、「学習発表会で頑張りたいこと」を話し合ったり、校内発表会後には、「もっとよくしたらいいこと」などを話し合ったりして、水橋西部小学校での最後の学習発表会がよりよくなるように学級全体で取り組みました。「校内発表会は、他の学年の発表を見て楽しかったから、見る人も楽しませたいし、自分たちも楽しみたいね」という意見から、合奏中に手拍子をすることも自分たちで決めました。また、セリフを揃えたり、感情をこめてセリフを言ったりしようなどの意見から、発表をよりよくしようと目当てをもって練習に取り組みました。

合奏は、3年生と4年生が別々で行うので、最初は、不安そうだった3年生ですが、休み時間に仲間と教え合なながら、一生懸命に練習をし、本番では、心を1つにしてすてきな合奏をすることができました。本番が終わった後には、「楽しかった」と多くの子供たちが笑顔で話す姿を見て、自分たちで作り上げた学習発表会が充実したのだと感じました。(3年担任 定岡 彩香)



学習発表会後、子供たちは達成感で満ち溢れており、表情が輝いていました。自分たちで、学習発表会について、試行錯誤しながら、何度も練習を重ね、大きく成長しました。子供たちにとってこの最後の学習発表会は、かけがえのない思い出となつたこと思います。最後の学習発表会を子供たちと保護者、地域のみなさまと一緒に迎えることができたことを心から感謝いたします。



【全校で歌った校歌】